     年     月     日

**他の研究機関からの既存試料・情報の提供に関する届出書**

帝京大学医学部長　殿

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 報　告　者 | 氏名: | 印 |
|  | 所属: |  |
|  | 職名: |  |

他の研究機関で保有する既存試料・情報を、当機関にて受入ましたので、以下のとおり報告します。

|  |  |
| --- | --- |
| 添付資料 | □　提供元の機関における研究計画書  □　提供元の機関における倫理審査委員会承認の証書  □　その他（　     　） |

|  |  |
| --- | --- |
| **１. 研究に関する事項** | |
| **研究課題名** |  |
| **承認番号** | **帝倫** |
| **研究代表者** | **氏名：**  **所属研究機関：** |
| **研究計画書に記載の**  **ある予定研究期間** | 年     月     日　～　     年     月     日 |
| **受入れた試料・情報の項目** |  |
| **受入れた試料・情報の取得の経緯** |  |
| **受入方法** |  |
| **提供元の機関** | **研究機関の名称：**  **責任者の職名：**  **責任者の氏名：** |

|  |  |
| --- | --- |
| **２. 確認事項** | |
| **研究対象者の同意の取得状況等** | □ 文書によりインフォームド・コンセントを受けている  □ 口頭によりインフォームド・コンセントを受けている  □ ア(ｱ)：匿名化されているもの（特定の個人を識別することができないものに限る。）を提供する場合  □ ア(ｲ)：匿名加工情報又は非識別加工情報を提供する場合  □ ア(ｳ)：匿名化されているもの（どの研究対象者の試料・情報であるかが直ちに判別できないよう、加工又は管理されたものに限る。）を提供する場合  □ イ：アによることができない場合（オプトアウト及び倫理審査委員会の審査要）  □ ウ：ア又はイによることができない場合であって、（※）を満たす場合（倫理審査委員会の審査要） |
| **当機関における通知又は公開の実施の有無等** | □ 実施しない  □ 通知又は公開を実施  □ 通知又は公開＋拒否機会の保障（オプトアウト）を実施  □ その他適切な措置を実施 |
| **対応表の作成の有無** | □ あり（管理者：      　）（管理部署：　　　　）  □ なし |
| **試料・情報の受入に関する記録の作成・保管方法** | □ この申請書を記録として保管する  □ 別途書式を提供元の機関に送付し、提供元の機関で記録を保管する  □ その他（　     　　） |

※）① 研究の実施に侵襲を伴わない

② 同意の手続の簡略化が、研究対象者の不利益とならない

③ 手続を簡略化しなければ研究の実施が困難であり、又 は研究の価値を著しく損ねる

④ 社会的に重要性の高い研究と認められるものである

⑤ 以下のいずれかのうち適切な措置を講じる

・研究対象者等が含まれる集団に対し、試料・情報の収集及び利用の目的及び内容、方法等について広報する

・研究対象者等に対し、速やかに、事後的説明を行う

・長期間にわたって継続的に試料・情報が収集され、又は利用される場合には、社会に対し、その実情を当該試料・情報の収集又は利用の目的及び方法を含めて広報し、社会に周知されるよう努める